

[ 別表 ]

頂いたご意見	国土交通省の考え方
<p>( 1 ) 対象となり得る地域の基準について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村合併を進める国の方針に沿って合併した市は単独の市の例外とするよう要望する。</li> <li>・一つの経済圏をもつ、一定規模の自治体(例えば、政令指定都市、中核市)であれば、認めるよう希望する。</li> </ul> <p>・10万台超の基準を弾力的に運用して欲しい。または、5万台超に緩和するか、軽自動車も含めて10万台超とするよう要望する。</p> <p>・10万台超ではなく、30万台超とすべき。</p> <p>・対象地域は運輸支局等の管轄区域を超えるものでも認めて欲しい。</p> <p>( 2 ) 新設する地域名について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字以外に、ひらがな、カタカナの使用を認めた方が良い。</li> <li>・2文字の制限の弾力的運用をして欲しい。3文字以上の使用も認めるべき。</li> </ul>	<p>整理案において、</p> <p>( ) 対象となる地域は、自動車ユーザーや登録行政の混乱を生じないように他の地域と明確に区分されていて、かつ、その範囲が安易に変更されないものであることが必要であり、具体的には、例えば、地元に着している旧国名を構成する地域等を念頭においています。</p> <p>従って、このナンバーのためにまとまるようとする地域は対象にしない方針です。</p> <p>( ) また、単独の市区町村を認めることは、細分化され過ぎ、分かりにくいナンバーとなり、かつ、県内のバランス上も問題を生じることが考えられることに加え、膨大な数になる可能性があることから認めないこととしようとするものです。</p> <p>( ) 頂いたご意見のうち、合併市町村や政令指定都市等の取扱いについてはそれぞれの地域が「一定のまとまりのある地域であり、広く認知されている地域」等の要件に該当するか否かで判断することとします。</p> <p>保有車両数に関するご意見については、10万台を超える保有車両数としたのは、現在よりも過少の地域名ナンバーを作らないようにするものであり、整理案どおりとすることが適当と考えます。</p> <p>運輸支局等の管轄区域をまたがる地域を一つの地域として処理するには大幅な制度変更等が必要であることから、今回の地域名細分化ナンバーとしては想定していません。</p> <p>地域名については、原則を漢字の2文字としていますが、これは文字数が多い場合には文字が小さくなり、見やすさ等の基準から問題が多いことによります。また、現在使用されていない文字(カタカナ等)は見やすさ等の基準に合致するのか、慎重に判断すべきと考えられることによります。</p> <p>頂いたご意見を踏まえ、例外的な取扱いを認める場合の文字の種類や字数等についての考え方を明らかにします。</p>

[ 別表 ]

頂いたご意見	国土交通省の考え方
<p>( 3 ) 導入の方法 ( 対象地域の全てのユーザーが細分化ナンバーとなる ) について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象地域の自動車ユーザーのうち、希望者のみが新しい地域名を選択し得る制度として欲しい。</li> </ul> <p>( 4 ) 要望の手續について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の地域対立を招くことのないようにして欲しい。</li> </ul> <p>( 5 ) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナンバープレートへの絵柄を追加できるようにして欲しい。</li> <li>・ナンバープレートの形状、デザイン、色を見直して欲しい。</li> </ul>	<p>同一地域に二つの地域名ナンバーが存在することは自動車ユーザー等に混乱を生ずるおそれがあることなどから、希望者のみではなく対象地域内の全ての自動車ユーザーはナンバープレートの変更時 ( 譲渡や住所変更時など ) には新しい地域名ナンバーとすることが適当と考えられ、整理案どおりとします。</p> <p>整理案において、地域基準の一つである地域内バランス等について、十分都道府県で議論をしていただき、手続き的にも都道府県を通じて要望を頂くこととしているが、ご意見の状況にならないように都道府県に十分な調整を要請したいと考えます。</p> <p>ナンバープレートに表示されている内容の見やすさなどが失われないかどうか等について、十分検討を行う必要があると考えています。</p>